



# 高齢者施設のお話！

～施設の種類・費用・選び方など詳しく解説～

---

大家さん大学講座

# 当団体のご紹介



NPO法人

## 都民シルバーサポートセンター

**活動内容**：お一人さま・認知症・終の棲家・介護・相続といった高齢者の様々なお悩み相談窓口対応を行っている団体。難しい問題でも各専門家と連携し、ワンストップで解決に導きます。

**所在地**：世田谷区太子堂

**社員数**：15名

(弁護士・司法書士・行政書士・税理士・宅地建物取引士など)

<https://tsugusapo.com/>

高齢者施設への住み替えの際に  
自分に合った施設を選択する為の  
知識を得ることが出来る



# 高齢者施設の種類

## 公的施設

### 自立

- 軽費老人ホーム
- ケアハウス

### 要介護

- 特別養護老人ホーム（特養）
- 介護老人保健施設（老健）

## 民間施設

### 自立

- サービス付き高齢者住宅
- 高齢者専用賃貸住宅
- シニア向け分譲マンション

### 要介護

- 介護付き有料老人ホーム
- グループホーム

# 高齢者施設の種類の種類

状態	区分	名称	条件	特徴	家賃
要介護	公共施設	特別養護老人ホーム（特養）	要介護 3 以上	費用が安いため希望者多、介護度が高い方が優先	約6～15万
		介護老人保健施設（老健）	要介護 1 以上	病院から退院後、自宅に復帰するまでの短期利用（3～6か月）	約10～20万
		介護療養型医療施設	要介護 1 以上	リハビリなど医師による医療ケアに特化	約10～20万
	民間施設	介護付き有料老人ホーム	要介護 1 以上	スタッフ常駐の施設で、医療態勢や看取り有無など特徴様々	約12～40万
		住宅型有料老人ホーム	要支援 1 以上	スタッフ常駐なし 比較的自立可能な方が利用する住宅型の施設	約12～35万
		グループホーム	要支援2以上	認知症の方が利用する施設	約10～30万
自立	公共施設	軽費老人ホーム	60才以上で身寄なし 月収34万円以下	自立した生活に不安がある高齢者が対象の施設 自治体の助成により、安価	約8～15万
		ケアハウス	60才以上で身寄なし	自立した生活に不安がある高齢者が対象の施設 自治体の助成により、安価	約8～15万
	民間施設	サービス付き高齢者住宅（サ高住）	60才以上	相談員が常駐し、安否確認や生活相談サービスあり 賃貸借契約	約12～35万
		健康型有料老人ホーム	要介護者不可	ジム・温泉などの施設充実 イベントやサークル活動など活動的に過ごせる施設	約12～35万
		高齢者専用賃貸住宅（高専賃）		一般的な高齢者の賃貸物件	約15～35万
		高齢者向け優良賃貸住宅（高有賃）	60才以上	緊急時対応サービスや安否確認サービス付き	約15～35万
		シニア向け分譲マンション		高齢者の富裕層を対象にした分譲マンション	約20～50万



高齢者施設には入居できる各条件に加え、お身体の状態（医療行為など）で受入れできない施設もある。

<https://tsugusapo.com/>

# 高齢者施設入居までの流れ

① 希望の条件を整理

② 施設の検索(ネットなど)

③ 資料の取り寄せ

④ 施設の見学・申込み

⑤ 必要書類の準備  
(診療情報提供書や健康診断書など)

⑥ 面談

⑦ 入居審査

⑧ 契約

⑨ 入居



ご自身に合った施設選びは簡単ではないので、施設紹介企業の活用も検討しましょう(紹介料:無料)

<https://tsugusapo.com/>

# 高齢者施設にかかる費用

## ●要介護5の人が特養の個室を利用した場合の一般的な参考費用

居住費	約70,000円
介護サービス費の1割	約27,500円 (施設により設定されます)
医療費 (往診・薬代など)	約10,000円
食費	約43,300円 (施設により設定されます)
日常生活費	約10,000円 (施設により設定されます。)
合 計	約160,800円



高齢者施設にかかる毎月の費用は、施設の家賃以外の費用を確認し、総費用を把握しましょう。(概ね家賃+10万円)

# 高齢者施設費用について

## 月払い方式

入居一時金無しで定額の月額費用をお支払い

## 入居金方式

入居一時金を支払い定額の月額費用を抑えたお支払い

	入居一時金	家賃	月額家賃差
月払い方式	—	125,000	50,000
入居金方式	3,000,000	75,000	

50,000円×12か月  
×5年=3,000,000円



家賃5年分を前払い



入居金方式には入居から90日間のクーリングオフ制度があります。

<https://tsugusapo.com/>



# 介護費の負担額

要介護認定を受けた方が介護保険サービスを利用する場合、その方の介護度に応じた1ヶ月当たりのサービス費の限度額が異なります。また、所得に応じて自己負担割合が変わります（1～3割）。

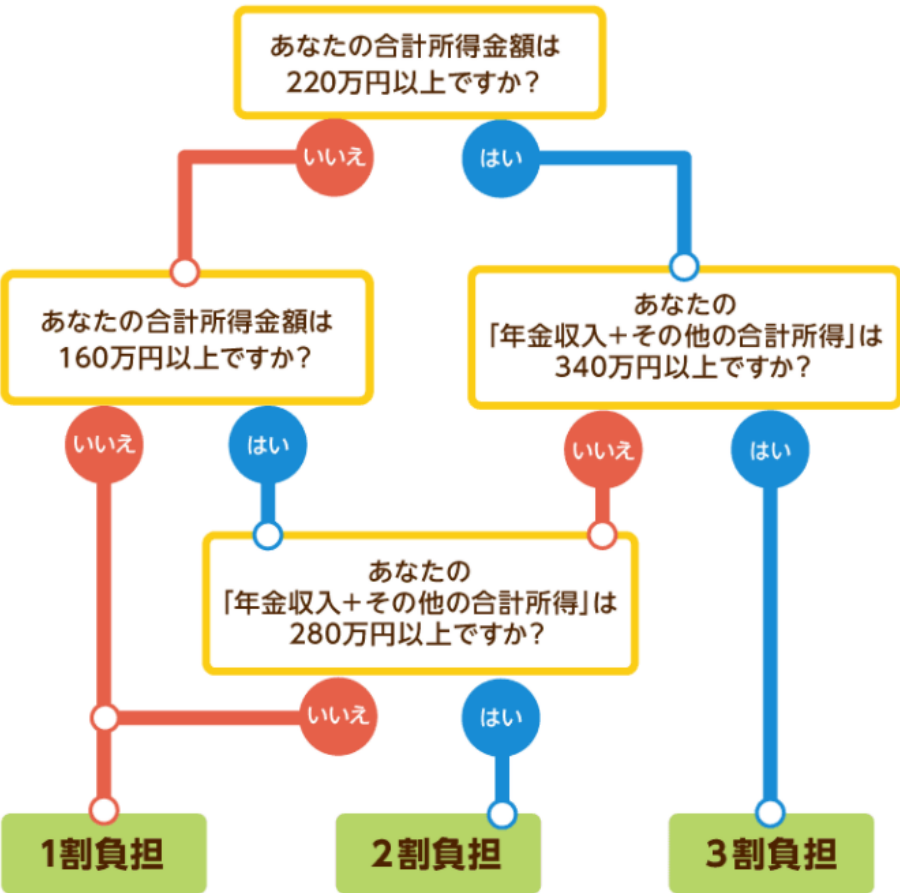
限度額以上のサービス利用額は全額自己負担となりますので、ケアマネジャーと打合せをしてサービス内容を決めましょう。

## ●介護度に応じた月の極度額

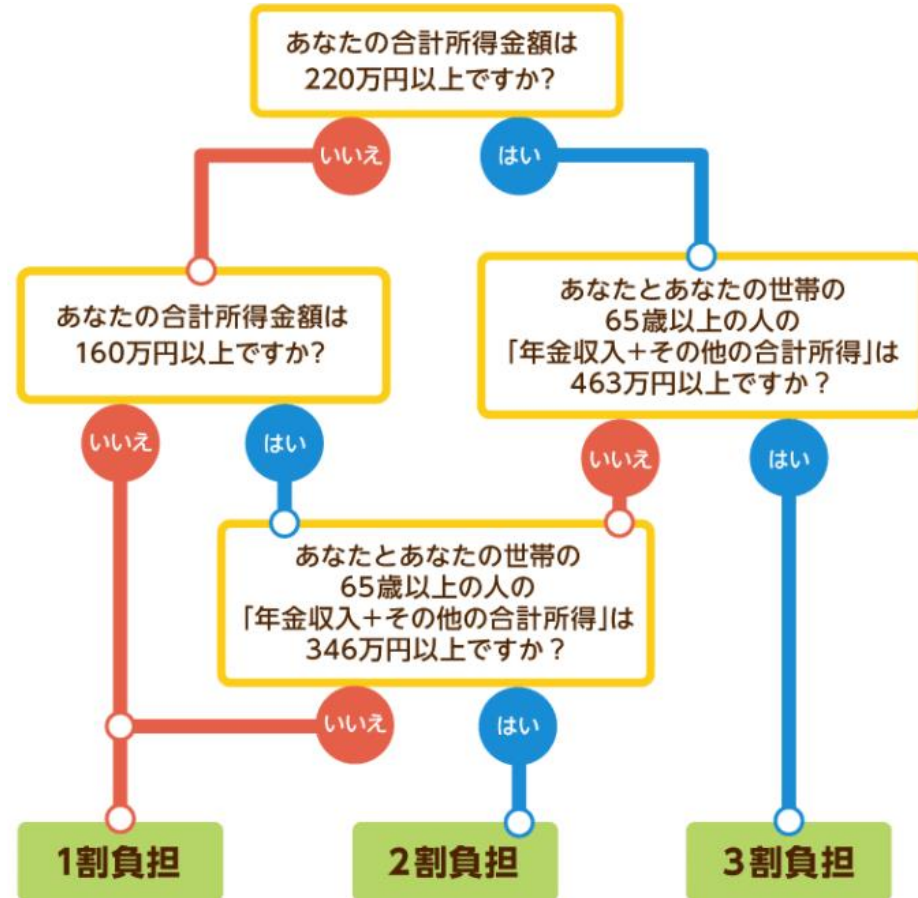
介護度	限度額
要支援1	50,030円
要支援2	104,730円
要介護1	166,920円
要介護2	196,160円
要介護3	269,310円
要介護4	308,060円
要介護5	360,650円

# 介護費の負担割合

## ●世帯に65歳以上の方が1人の場合（単身者含む）



## ●世帯に65歳以上の方が2人以上いる場合



# 施設見学時のチェックポイント

- 1 スタッフが明るくいきいきとしている  
(笑顔・挨拶がしっかりできているなど)
- 2 施設利用者の方の行動が多くみられる昼食時前後が望ましい  
(入居者の表情や介護スタッフの様子をチェック)
- 3 嫌な臭いがしないか  
(清潔を保っている施設は、臭いにも敏感に対応)
- 4 館内の掲示板  
(掲示板が充実している施設はサービスも良い傾向がある)

今と、その先の  
ありがとうへ

# 継ぐサポ



ホームページは  
こちら



当団体活動ブログ  
随時更新！

最後までご視聴いただき誠にありがとうございました

<https://tsugusapo.com/>